

# 令和6年能登半島地震に伴う 当院の対応と今後について

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されたすべての方々にお見舞い申し上げます。

当院は石川県唯一の基幹災害拠点病院として、発災直後より災害対応にあたってまいりました。この間、救急患者さんや平時より通院されている皆様にはご迷惑をおかけする機会もございましたが、DMATを始めとする様々な医療団体から献身的なご支援も賜りながら、災害医療の一翼を担ってきました。

石川県ならびに当院の支援に奮闘いただいた皆様方には、この場を借りて改めて御礼申し上げます。

復旧・復興への道のりは今後も続いていきますが、当院は高度急性期病院として災害医療と通常医療の両立を図りながら、三次救急医療機関としての使命を果たしてまいります。

医療機関の皆様におかれましては、一時的にご配慮いただきました当院への患者さんのご紹介について、通常どおりの対応にお戻しいただけますと幸いです。

何卒よろしくお願い申し上げます。